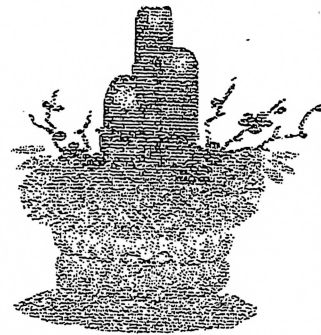


# 地区だより



Vol.71

2011.02.03

発行 西湘放射線技師会

新年あけましておめでとうございます。昨年は50周年の式典を皆様のご協力の元、盛大且つ厳粛に行われました事、心より感謝致しております。

中でも、クラリネットの演奏会は当会にあっては、斬新であった為か、私自身も未だ感動を憶えております。

折りがありましたならば、再度演奏の程をお聞きしたいと思っております。

又、会員による講演は内容的にも素晴らしいものがございました。

さて、私共の任期も余すところあと1年となり、極力皆様のご希望に添えるよう頑張る所存であります。

又、会の催しに残念乍ら都合がつかず、参加出来なかった会員・賛助会員の皆様には、出来る限り参加して貰いたいと願っております。

西湘放射線技師会の活動が、県内では活発的な所である事は、私自身自負する所でありまして、色々な形で活動が出来たら良いのではとも考えております。

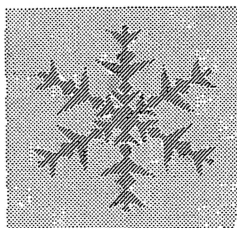
あくまでも、皆様が楽しく・気楽に参加できる会を目指しており、それには皆様のご協力に随うる思いは拭えませんが、良いアイデアがあれば何なりと役員にお申し付け下さい。その折には一同一丸となり、協力は惜しみません。

私共の会もご多分に漏れず高齢化が進んでおるようではありますが、この一年間、皆様のご健康とご多幸を願っております。

これからも更なる皆様からのご協力をお願いしつつ、末筆ではありますが私からのご挨拶に代えさせていただきます。

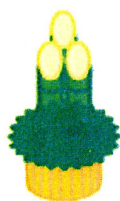
西湘放射線技師会 会長

高橋 博



# 年頭の挨拶

会員の皆様、本年も宜しくお願い申し上げます



神奈川県立足柄上病院 放射線科  
西湘放射線技師会 副会長 野川 義昭

新年、あけましておめでとうございます。

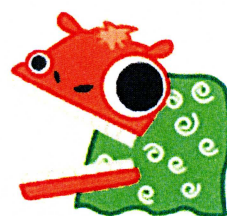
清しい青空のような、新春をお迎えの事と存じます

昨年は皆様のご協力により50周年記念行事をつつがなく又、成功裏に執り行えました事をこの紙面をお借りいたしまして御礼申し上げます。

今年も役員体制2期目ではありますが、新たな行事に向けて奮闘してまいる所存で御座います。会員の皆様方には更なるご指導とご参加のほどを宜しく願いいたします。

どこかの国の政治運営ではありませんが、国や各県のこども手当て負担金を誰が請け負うのか等と上のほうで揉めておりますけれども、技師会の執行についても色々な事が言われております。しかし政治と同じで地方（地区）が活気を持たなければ中央など要らなくなってしまう事も、重要な事実である訳であります

今後とも会員各位におかれましては、飛躍と成長を目指し体調管理を忘れずに西湘地区からのご活躍を期待しております。



## 西湘放射線技師会創立 50 周年



### 記念式典を終えて

昨年の 50 周年記念式典に際し、会員並びに賛助会員皆様方の多大なる御協力の元、無事開催  
出来ました事、此処に心より感謝申し上げます。

当日の惜しみ乍らの終宴が脳裏に蘇り、未だ気が高ぶって来るのが隠せません。又、会員からの  
学術講演も素晴らしくて、聴講して下さった市民の皆様より大好評であった事、合わせてご報告さ  
せて頂きます。

私共の職能団体の存在並びに活動が、少しでも理解してもらえた意味合いでも、私自身成功であ  
ったと自負致しております。尚、当日第 1 部で式典に花を添えて下さった、クラリネットの演奏会も、  
私共が日頃接した事のない世界が垣間見え、私も含め皆様が斬新な気持ちで聴いていたのは紛  
れもない事実でありました。

紙面にて失礼かとは存じますが、改めて小田原クラリネット愛好会の皆様に対し、厚く御礼申し上  
げます。本当に有難う御座いました。

機会があれば又、演奏会を聴かせて頂きたいと思っております。

非力な私が、実行委員長などと言う烏滸がましさが残りましたが、まずまず盛況であった事は、ご参  
り下さった諸先生方誰もが認めて下さる事と信じております。

西湘放射線技師会が此の先更なる発展に繋がるよう、この式典を契機に連帯・連携の絆をしっか  
りと結び付けたいものであり、役員一同これまで以上頑張る所存でおりますので、これからも宜しく  
御指導・御鞭撻の程、お願い申し上げ末筆乍ら御挨拶とさせていただきます。

本当にご尽力下さり、有難う御座いました。

西湘放射線技師会創立 50 周年記念式典 実行委員長

中根 精

## 地区委員報告

県立足柄上病院 放射線科  
西湘放射線技師会 地区委員 石渡靖

新年明けましておめでとうございます。  
本年も会員の皆様とともに、西湘放射線技師会を元気あふれる会に盛り立てて行きたい  
と思います。

地区委員の活動を報告させていただきます。  
11月11日、1月14日地区委員会が開催され、出席いたしました。  
また1月19日には、ホテルキャメロットジャパンでの神奈川県放射線技師会新春情報  
交換会にも参加させていただきました。

11月に地区助成金の申請を行い、1月14日交付されました。  
神奈川県放射線技師会会誌231号の「地区だより」に、50周年記念誌より50周年記念  
祝賀会実行委員長中根先生の「孫的存在」を掲載させていただきました。  
高橋会長と中根さんには掲載の許可を頂き、誌面上で失礼かと思いますがお礼を申し上  
げます。ありがとうございました。

以上簡単ですが活動報告とさせていただきます。

本年もどうぞよろしく願いいたします。



## 平成22年度 学術講演会 報告

今年度の学術講演会は創立50周年記念式典にて市民公開講座を行いました。

日時 平成22年10月18日(日)

場所 報徳会館

講演内容

考えよう乳がんと乳がん検診

山近記念総合病院 大久保 実彦 先生

参加者 92名

会員58名 賛助会員17名 一般17名

今年は西湘放射線技師会初の公開講座となりました。

乳がんファントムもあり、一般の方にもわかりやすい学術講演会となりました。

会員の皆様、参加協力有り難うございました。

学術担当 瀧本・小野



## 「私の週末」

山近記念総合病院の 相原弘行 です。

山近記念総合病院に入所してから早くも三年になりました。

生まれ育った地域で働かせていただける事に大変な喜びを感じ毎日充実した日々を送っています。

さて、山近記念総合病院の新棟が完成してから一年以上経ちましたが私の一番のお気に入り、何と言っても4階からの景色 富士山 相模湾どちらを見ても絶景です。

海を眺めながら週末の予定を考えます。

「うん～今週も釣りに行こう。」

「私の週末＝海船釣り」

夏になるとほぼ毎週・冬は月2回位のペースで沖に出ています。年間にするると40回位でしょうか。

今回は、一年を振り返って釣果を紹介させていただきます。

### 【早川港出船 根魚釣り】

6月7日はヒラメ・マゴチ・カサゴの根魚釣り。

夏にヒラメと思われる方も多いと思いますが、餌となる小魚が豊富で浅場にあがってくるのです。

6月某日 早朝5時30分 出港

この釣りは、まず餌を釣る事から始まります。出港して二宮沖でサビキを使いイワシを釣り生かしておきます。イワシがない時は、キスを釣り餌にします。

活餌が十分確保できたら大磯沖へ ポイントに着くと活餌を針に掛け底に落とすだけの楽な釣りです。あとは、タナ（深さを調整）をとる事。ヒラメは底にいる魚なので活餌を海底に泳かせるように調整。アタリがあったら竿先を下げ余計なテンションをかけない事が大切で「ヒラメ40」という言葉が有ります。ヒラメが活餌を口に銜えた時がアタリ、そこから針に掛かるまで40秒位かかるという意味です。竿先がグーンとしなるまでとにかく待つ、慣れるまではアタリがあると反射的に竿を上げてしまいます。餌を食い込ませるまでの駆け引きが、この釣りの醍醐味です。この日の釣果は、ヒラメ・ホウボウ・サバ・マダコと最高！！

7月某日 早朝5時30分 出港

前日から船長より「イワシ釣れないから厳しい」との一言。深場（水深150M以上）の根魚（カサゴ）に変更して出港しました。深場の根魚はサバの切り身を餌にして底に落しタナをとり（深さを調整）、ひたすらアタリを待つだけの簡単な釣りです。潮が流れない為か？アタリがあまりないのでキス釣りでお土産物を確保して帰港。この日の釣果はカサゴ・ホウボウ・カワハギ・マルイカ・シロギスと多彩な獲物でした。

【9月10月11月は大雨で残念】

酒匂川の氾濫で大量の泥水が海に流れ込んだのです。毎週の大雨・護岸工事でなかなか泥水の流入が治まらず早川港周辺の釣り場は壊滅状態でした。

【12月 復活】

12月 釣り納めは真鯛狙いで出港

例年早川港周辺では寒くなるとコマセ（釣り餌（エビの一種））釣りで真鯛が好調になります。好調との噂を聞き寒風吹き荒れる冬の海にいざ＜航海＞ 沖に出るとすぐにく＜後悔＞ とにかく冬の釣りは寒さとの格闘です。

ポイントに着くと船長より「秋に酒匂川の泥が入ったからアマダイ釣れるかもよ！」とアドバイスが早速仕掛けを替えてアマダイ狙い。アマダイは水深100M位の泥・砂地に生息するタイ科の高級魚です。仕掛けを底に落とすと早速 アタリ（これは、アマダイのアタリでは?? 先からツンツンと差し込む感じ）釣り上げてビックリ！ アマダイと鬼カサゴのダブル。秋の壊滅状態の海からの復活・海の生命力の強さを感じました。海の恵みに感謝です。この日、残念ながら真鯛は釣れませんでした。



【早川港出船 根魚釣り】



自分で釣り上げた魚は、最高においしいです。これが釣りの一番の魅力かもしれません。

これからも宜しくお願いします。  
次回は、竹田整形外科クリニックの樋口先生にバトンをお繋ぎ致します。

相原弘行

【12月 復活】

## 祝 西湘放射線技師会創立 50 周年

平成 22 年 10 月 17 日二宮神社内の報徳記念館におきまして、西湘放射線技師会創立 50 周年を記念して祝賀会が催されました。

当日は夏を思わせるような暑いほどの陽気のなか、85 名のご参加をいただきました。式典は、第 1 部クラリネットによるミニコンサート、第 2 部一般参加の学術講演、第 3 部は懇親会の 3 部構成になっておりました。懇親会では歴代会長への感謝状と花束贈呈や抽選会などが行われ、また美味しい料理とお酒でとても和やかな雰囲気でした。

諸先輩方が築き上げてきたこの 50 年をさらに 60 年 100 年と守り発展させていくのは私たち会員一人ひとりの務めであると思います。それは特別なことをしなくても、常日頃より自分は診療放射線技師として何をなすべきかを考えていればおのずと成されるものと思います。

準備から当日の運営に当たられた役員、ボランティアの皆様はこの場をお借りしてお礼申し上げます。  
福利厚生 岩崎 大久保





## 公衆衛生協会小田原支部長賞を受賞して



先の平成22年11月10日に、小田原合同庁舎3階EF会議室におきまして表彰式が行われました。

受賞に当たっては、初めてということもあって、かなり緊張しましたが、表彰者控室にて、同僚の方と一緒にいたこともあり、次第に緊張も解れ、和やかな雰囲気の中、式に参加することが出来ました。

これもひとえに西湘放射線技師会の諸先輩方々よりご指導頂きました賜物であると存じます。

このような大変栄誉ある賞を頂く機会を与えて頂きまして、誠にありがとうございました。

この受賞を糧と致しまして、これからも益々精進いたしたいと思っておりますので、これからもご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

西湘放射線技師会 総務

宗像達也

# 掲示板

平成 23 年 2 月 3 日現在

本会会員数 87 名（うち名誉会員 1 名） 賛助会員 20 社

## 表彰のお知らせ

神奈川県小田原保健福祉事務所所長賞

小田原市立病院放射線科 岡田 啓士郎 氏

公衆衛生協会小田原支部長賞

小田原市立病院放射線科 宗像 達也 氏

## 訃報

- ・県立足柄上病院の茂呂 豊氏の実母、茂呂 孝子様におかれましては平成 22 年 10 月 9 日にご逝去されました。
- ・小田原市立病院の小林 淳氏の実父、小林 公行様におかれましては平成 22 年 12 月 16 日にご逝去されました。
- ・小田原市立病院の中根 精氏の実父、中根 清様におかれましては平成 23 年 1 月 1 日にご逝去されました。

ここに謹んでご冥福をお祈り致します。

## お知らせ

- ・西湘放射線技師会総会を 3 月 18 日（金）に予定しております。後日案内状を送付いたしますのでお願い致します。
- ・西湘放射線技師会は会員の皆様からの大切な年会費によって運営されています。会費の未納は、適正な会運営に支障を来いたしますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

## 編集後記

西湘放射線技師会会員・賛助会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。小寒、大寒を過ぎてもう二月、梅祭りも始まり、もうすぐ待ち遠しい春がそこまで来ています。去年は腰を痛め、腰を曲げての大根・人参等の間引き作業が苦痛な為、梅や桃等どうせ植えるなら実のなるものを！この春からは果樹栽培に転じようかな？などと企んでいる迷い多き、農民おかぴ～でした。